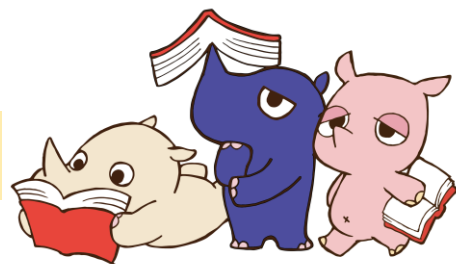


# 子どもたちのために、 学校図書館は何ができたのか？ 何ができるのか？



2024年8月1日 [木] ▶ 3日 [土]

in 埼玉会館



〒330-8518 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-1-4  
TEL: 048-829-2471 (代)

[主催] 学校図書館問題研究会

[後援] 埼玉県教育委員会(申請中)、さいたま市教育委員会(申請中)、埼玉県図書館協会(申請中)、埼玉県学校図書館協議会(申請中)、  
埼玉県高等学校図書館研究会(申請中)

学校図書館問題研究会は、全国の学校図書館に関わる職員や関心のある人たちによる研究団体として1985年に発足し、毎年全国大会を開催しています。コロナ禍の影響で一回中止となりましたが、昨年の関西大会で久しぶりにリアルに集まる大会が開催されました。埼玉県を会場にする大会は、今回で4回目。そして、今大会は、会発足40周年を記念する大会でもあります。今大会は「学校図書館は何ができたのか、何ができるのか？」というテーマのもと、2つの実践報告、8つの分科会が行われます。探究学習に役立つワークショップ体験や熱い討議の中から、学校図書館のこれまでとこれからについて、みんなで考えましょう。

## 大会日程

8.1  
[木]

12:00  
受付

13:00  
開会行事・総会

14:00  
講演

17:00

8.2  
[金]

9:10  
受付

9:30  
実践報告Ⅰ・Ⅱ

12:30  
昼食休憩

14:00  
分科会

17:00

8.3  
[土]

9:10  
受付

9:30  
総会・閉会行事

12:30

※総会・閉会行事のオンライン参加は全国会員のみ可

大会サイトは  
こちら



講演 8.1 [木] 14:00 ~ 17:00

現地定員 **250** 名  
オンライン何名でもOK



## 私たちは「ネットワーク情報資源」にどう出会うのか？

アカデミック・リソース・ガイド (arg) 代表兼プロデューサー 岡本 真 氏

GIGA スクール構想とコロナ禍を経て、ICT の利用が学校の中で日常となりつつあります。探究的な学びの広がりから、多様な情報資源が必要となっています。その中で子どもたちや教職員がよりよく「ネットワーク情報資源」と出会うために、学校図書館には何ができるのでしょうか。岡本真さんは、ヤフー株式会社での勤務経験があり、現在総務省の地域情報化アドバイザーを務められています。図書館をプロデュースする中で、情報空間と実空間をつなぐこともされています。そんな視点から学校図書館への期待をお話しいたします。学校図書館の新たな一歩を考えてみませんか。



## 報告 I 学校図書館で大切にしていること

箕面市立彩都の丘学園 学校図書館司書 **右田 ユミ** さん

大阪府箕面市の公立小・中学校で専任の司書の配置が始まって30余年。私の小学校、中学校、小中一貫校の図書館での勤務をふりかえると、学図研や「学校図書館を考える会・近畿」などの市民の会の存在が大きかったと思います。さまざまな実践や理論に学び、学校の中の図書館としてサービスに徹することを考えてきました。市内のすべての学校で同じサービスを行えるよう、司書連絡会というチームで動いています。この報告では、子どもたちの学びと豊かな成長に寄り添っているのか、私が常々考えて「大切にしていること」をお話しいたします。


## 報告 II 学びの場としての学校図書館 ～どう使う？どう遊ぶ～

東京学芸大学附属世田谷中学校 学校司書 **村上 恭子** さん  
国語科教諭 **渡邊 裕** さん

東京学芸大学附属世田谷中学校は、1学級35人全校生徒420人の中規模校。学校図書館は、144㎡とけっして広くはありません。そこに詰め込まれた23,000冊の蔵書と、非常勤ながら学校司書が常駐し、ICT環境を整えることで、基本的な授業支援が可能となり、様々な教科で活用されています。なかでも国語科教諭の渡邊裕さんはヘビーユーザー！ スキマ時間を利用して、学校司書と相談しながら、授業を組み立てていきます。時には他教科と連携して、生徒の知的好奇心を刺激するような仕掛けも！ 生徒にとって最も身近な図書館である学校図書館を、学びの場にするための極意をお伝えします。

## 埼玉大会の開催にあたって

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

- ▶ キャンセル料や参加形態の変更手続き等については、大会サイトをご確認ください。
- ▶ 参加申込み時の個人情報、『がくと』の編集も含め、大会に関することに使用します。予めご了承ください。
- ▶ 総会にオンライン参加する場合、修正案を提出することはできません。予めご了承ください。
- ▶ 現地参加者にもオンライン参加用 URL を送付します。不測の事態が生じた場合はオンラインでご参加ください。
- ▶ 2日目の昼食は、できるだけ会場の外でお取りください。そのために昼食休憩の時間を長く設定しています。会場内で食事をされる場合は指定の場所をお願いします。また、ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ▶ オンライン参加には Web 会議システム「Zoom」を使用します。各コンテンツのミーティング ID・パスコードは各担当者から、別途、3日前までにご登録のメールアドレスにお送りいたします。時間になりましたら、各自でアクセスしてください。
- ▶ オンライン参加時のマイクは、司会・進行担当者から指示がない限りミュートでご参加ください。
- ▶ 1つのデバイスから複数人でオンライン参加する場合にも、必ずお一人ずつの参加申し込みをお願いします。
- ▶ 総会、講演会、実践報告、分科会等の資料は、クラウド上のフォルダにアップします。フォルダにアクセスするためのアドレス (QR コード) は大会事務局よりご登録のメールアドレスに大会3日前までにお送りします。必要な資料は各自でダウンロード・印刷してご持参ください。不達の場合、迷惑メールフォルダをご確認のうえ大会事務局 (gakutoken2024@gmail.com) までご連絡ください。
- ▶ 会場のフリーWi-Fi 環境は使用できません。資料は必要に応じて各自で事前にご準備をお願いします。なお、申し込みをしていない分科会の資料もダウンロードできます。(8/31までアクセス可)
- ▶ 分科会終了時刻は17:00を予定していますが、分科会によって若干前後することがあります。
- ▶ 分科会は先着順で申し込みを締め切ります。早めの申し込みをお願いします。
- ▶  のマークがあるコンテンツは、後日、大会参加申込者のみ期間限定でアーカイブ配信を行います (総会のアーカイブ配信はありません)。大会終了後に視聴用 URL をご登録のメールアドレスにお知らせします。



2

## 環境としての学校図書館を使い倒す

実践報告IIを受けた分科会です。専門の人がいる学校図書館で、これからできることはどんなことでしょうか。教員は生徒たちの学びが深まる授業づくりのために学校図書館に何を求めているのでしょうか。学校図書館は、教員が使えるように、日々、どのような仕掛けをしているのでしょうか。情報交換しながら一緒に考えましょう。

担当：東京支部



現地定員 100名、オンライン何名でも OK

1

## 子どもの豊かな学びと育ちを願う 学校図書館づくり

実践報告Iを受けた分科会です。実践報告こぼれ話と質疑応答の後「これからの世の中を豊かに生きるため、どんな人に育ってほしいか」という根本に立ち返り、学校の中に「図書館」がある意味を考えます。思考ツールを使ったグループワークで話し合い、自分たちの活動につなげていきましょう。主に取り上げるのは小学校図書館です。

担当：兵庫支部



現地定員 36名、オンライン参加はできません

3

## 学校図書館で 「知的好奇心」を触発しよう！

「知的好奇心」を触発する学校図書館活動とはどのようなものか、これまでの実践から確認します。「知的好奇心の触発」という視点から、資料紹介や展示など日常的な活動を見直してみませんか。どの校種でもより豊かで奥深い活動の一步になるはずです。レポーターは岡山の学校司書（武田江美子さんほか）を予定。

担当：岡山支部



現地定員 42名、オンライン定員 20名

5

## 学校図書館活動チェックリストを 見直す

利用者にとって使える学校図書館にするには何が必要？ そこから生まれたのが学図研の学校図書館活動チェックリストです。作成から20年、ICTや読書バリアフリーへの対応など変更や追加が必要な項目が多数あります。時代の変化に対応した改訂に向け、日頃の図書館サービスを振り返りつつ検討していきます。

担当：長野支部



現地定員 36名、オンライン参加はできません

7

## 初心者向け講座「利用者目線で 図書ラベルについて考える」

「図書ラベル」の種類ってたくさんありますよね。赴任先が変わると違う種類のものだったりして、使い勝手も悪くなったりよくなったり。そこで、いろんな図書ラベルのメリット・デメリットを検討しながら、図書館を利用する立場に立って NDC や図書ラベルの役割について考えてみましょう。

担当：大阪支部



現地参加はできません、オンライン定員 50名

4

## やっぱり紙の辞書が必要です

探究学習のスタート地点と言える「紙の辞書を引く」ということから、言葉の調べ方の基礎を学び、勤務校でどのような支援ができるか考えます。千葉県鎌ヶ谷市立中部小学校司書の叶野弘美（うのひろみ）さんを講師に、辞書引きワークの授業支援の実践をワークショップ形式で学びます。小学校司書・司書教諭にとくにおすすめの分科会です。

担当：神奈川支部



現地定員 36名、オンライン参加はできません

6

## 明日から使える！ 学校図書館で 役立つボードゲーム入門

最近、学校図書館でボードゲームを導入する事例が増えてます。ボードゲームに興味のある方はもちろん、その活用法やゲーム選びにお悩みの方は、この分科会にご参加いただければ、きっとヒントが見つかります。皆様のご参加お待ちしております。※当日オンライン参加予定の皆様には、後日改めて用意していただきたいものをご連絡します。

担当：埼玉支部



現地定員 36名、オンライン定員 30名

8

## センセーと本音で語る 学校司書の仕事

学図研の古くからの会員で学校司書の仕事にも精通している、福島の小熊真奈美さん（小学校司書教諭）、新潟の押木和子さん（高校司書教諭）と、埼玉の木下通子さん（高校司書）が、理想の学校図書館や学校司書の仕事について楽しくおしゃべりする分科会です。トークテーマや質問を事前に募集します。

担当：全国委員会



現地参加はできません、オンライン何名でも OK

## 申込 方法

6月30日〔日〕までにインターネットから  
お申し込みください（スマートフォンも可）。

<https://connect.c-cloud.co.jp/e/gakutoken2024/registrations/1b8e201e-1ff0-4d21-8b93-ecafdb129f59>

※ 銀行振込の場合、振込手数料は全額ご負担ください。



## 申込 期間

全日程現地参加：2024年5月20日〔月〕 → 6月30日〔日〕  
オンライン参加・1日現地参加：2024年6月1日〔土〕 → 6月30日〔日〕

① 参加費	全日程現地参加（全国会員）	5,500円	全国会員の場合、大会報告集『がくと』代は年会費に含まれています。 支部のみの会員・非会員で大会報告集『がくと』をご希望の場合は、別途お申し込みください（送料込み1,000円）。
	全日程現地参加（支部のみの会員・非会員）	6,000円	
	1日のみ現地参加（会員・非会員を問わず）	4,000円	
	オンライン参加（会員・非会員を問わず）	4,000円	
	学生（参加形態を問わず）	1,000円	
お申し込み時の間違いを防ぐため、全国会員はお申込みの際にパスワードの入力が必要です。パスワードは学図研ニュース2024年5月号と一緒に送付されています。			
② 分科会	定員のあるものは先着順に受け付けます。申込多数の場合はご希望に添えないことがあります。		
③ キャンセル 変更	<b>お申し込みのキャンセルについて（2024/6/30まで）</b> ※7/1以降のキャンセルは一切返金できません。 ▷ 参加費お支払い後のキャンセルは、クレジットカード決済・銀行振込ともに専用フォームからご連絡ください。 <u>お支払額から1,000円（参加者管理料・振込手数料込み）を差し引いて返金</u> いたします。 ▷ <u>銀行振込の場合、お申し込みから5日以内にお支払いが確認できない方にはリマインドメールが送信</u> されます。 <u>リマインドメール送信日から2日以内にお支払いが確認できなければ、お申し込みは自動キャンセル</u> されます。 自動キャンセルになった方で参加を希望される方は、改めてお申し込みください。先着順となりますので、以前に申し込まれた分科会等が定員に達しており、お申し込みいただけない場合もございます。予めご了承ください。		
	<b>お申込内容の変更について（2024/6/30まで）</b> ※7/1以降の変更は一切受け付けられません。 ▷ 参加形態の変更（現地参加からオンライン参加への変更等）や参加分科会の変更など、 <u>お申し込み内容を変更する場合は、一旦お申し込みをキャンセルしていただき、再度お申し込みを行っていただきます。</u> ▷ <u>参加費のお支払い後にお申し込み内容の変更を行う場合には、キャンセルの場合と同じく1,000円（参加者管理料・振込手数料込み）を差し引いての返金となりますので、予めご了承ください。</u> ▷ お申し込みは先着順となりますので、変更希望先の分科会等が定員に達しており、お申し込みいただけない場合もございます。予めご了承ください。 ▷ <u>振込手数料に関しては、お申し込みごとに負担していただきます。</u> 予めご了承ください。		
詳細は大会HPを ご確認ください	<b>お問合せ先</b> TEL：050-1809-8632 E-mail：gkt2024contact@gmail.com		
④ 大会事務局	玉井 敦（埼玉県立松伏高等学校・司書） E-mail：gakutoken2024@gmail.com		

宿泊の斡旋はありません。各自でご手配ください。

## 大会公式 X アカウント

学図研 2024 埼玉大会 @gakuto2024

大会の最新情報や話題をお知らせしています。  
ぜひフォローをお願いします。

